

島根県立大学短期大学部出雲キャンパス

## 客員教授特別講義

# 保健師の専門性とアイデンティティ

わが国では、少子高齢化に伴い、家族や地域の機能の低下する中で地域における健康課題は益々複雑化、深刻化しています。特に東日本の災害をはじめ、健康危機対策は喫緊の課題となっています。保健師に期待されるニーズが高まる一方で、この度、保健師基礎教育の形態は大学の裁量に任せられました。修業年限は1年以上に改正されましたが、**保健師に特化した専門教育ができるかどうか**は今後にゆだねられています。

また、第一線で活躍している保健師は、分散配置や業務分担の中で、地域のニーズに応えるために丁寧な地区活動をしたいと願っています。

このような昨今の状況をうけて、保健師活動の経験や教育経験をもとに、**大学院における保健師基礎教育の達成を目指してご奮闘中の尾形教授**をお招きし、保健師の専門性とアイデンティティについて語っていただきます。

どなたでも参加できます。ご参加を心よりお待ちしております。

日時：平成23年10月5日（水）13：10～14：40

場所：本学 出雲キャンパス 201 講義室 (2F)

講師：福岡県立大学大学院教授

ヘルスプロモーション研究センター長

尾形由起子氏